

令和元年度 防災スペシャリスト養成地域研修(熊本県) 研修プログラム

【各講義の内容と学習目標】

日程	時間	単元	講師	手法	単元の概要	学習目標
9月18日(水)	1限目 9:30~10:40 (70分)	防災行政概要	宮坂 広志 (内閣府 地方・訓練担当)	座学	防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 防災活動の全体像と考え方、段階ごとの活動の概要を説明できる。
	2限目 10:50~11:35 11:35~12:20 (90分)	災害法体系	板垣 友圭梨 (内閣府 総括担当)	座学	防災活動の前提となる法律や防災計画の基本的な知識を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 防災活動に関連する法令の概要を説明できる。
		防災計画	鈴木 啓介 (内閣府 防災計画担当)			<ul style="list-style-type: none"> 防災計画（BCPと受援体制を含む）の概要を説明できる。
	3限目 13:20~14:50 (90分)	熊本地震の経験と教訓 (オペレーションからの教訓)	有浦 隆 (熊本県 危機管理防災特別顧問)	座学	県による熊本地震対応の検証結果から、行政が円滑に対応できたことや、課題となったことについて学習する。	<ul style="list-style-type: none"> 熊本地震の経験・教訓を踏まえて、自らの団体（機関）に必要な取組を検討することができる。
	4限目 15:00~15:45 (45分)	被災者支援の枠組み(A) (災害救助法と仮設住宅)	(ビデオ受講)	座学	災害救助法の概要や応急仮設住宅（建設、借り上げ等）の提供業務の仕組みと概要について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 災害救助法の概要を説明できる。 応急仮設住宅（建設、借り上げ等）の仕組みと業務の概要を説明できる。
5限目 16:00~17:15 (75分)	地域の災害特性	山元 孝一 (熊本地方気象台)	座学	地域の災害特性（地域の脆弱性含む）、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 地域の災害特性と想定される被害の概要を説明できる。 	
9月19日(木)	1限目 9:30~10:40 (70分)	警報避難の枠組み	宮下 妙香 (内閣府 調査・企画担当)	座学	避難勧告判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難勧告等に関するガイドライン」を中心に学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 警報等の伝達及び避難勧告等の判断・伝達の流れを説明できる。
	2限目 10:50~11:30 (40分)	被災者支援の枠組み(B) (避難生活支援)	石田 耕一 (内閣府 被災者行政担当)	座学	災害救助法に基づく避難所の開設・運営業務及び多様な被災者への対応について、ガイドラインや事例を交えて学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 避難所の開設・運営と多様な被災者への対応を説明できる。
	3限目 11:30~12:20 (50分)	被災者支援の枠組み(C) (生活再建支援)	佐藤 穂希 (内閣府 事業推進担当)	座学	被災者生活再建支援法の概要、住家の被害認定調査、罹災証明書交付業務の概要について、ガイドラインや事例を交えて学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 被災者生活再建支援法の概要を説明できる。 住家被害の調査や罹災証明書の交付業務の仕組みと業務の概要を説明できる。
	4限目 13:20~14:20 (60分)	熊本地震における災害対応 (熊本地震クロノロジー)	黒瀬 琢也 (熊本県 防災企画室)	演習	熊本地震における災害対応の変遷を学ぶカードゲームを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 熊本地震の経験・教訓を踏まえて、自らの団体（機関）に必要な取組を検討することができる。
	5限目 14:30~16:40 (130分 うち休憩10分)	市町村における災害対策	大村 克行 楠本 義博 (熊本県 危機管理防災課)	座学 + 演習	市町村における災害対策業務（災害への対応体制、受援体制の整備、自助・共助の推進等）のポイント、具体的内容について学習する。	<ul style="list-style-type: none"> 市町村における災害対策業務の基礎を理解し、自らの団体（機関）の防災対策に反映させることができる。
	6限目 16:50~17:30 (40分)	全体討論 (ふりかえり)	毛勝 敏樹 (人と防災未来センター)	演習	研修全体を通じて学んだことから、地域の防災力向上や備えに反映させるべきことを受講者間で考える。	<ul style="list-style-type: none"> 研修を通じて、学び、得たものを整理する。 日頃からの「備え」につなげることを認識する。